

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン (毎月決算型)

愛称：花こよみ

追加型投信／内外／債券

作成対象期間：2020年4月21日～2020年10月20日

第202期決算日：2020年5月20日 第205期決算日：2020年8月20日

第203期決算日：2020年6月22日 第206期決算日：2020年9月23日

第204期決算日：2020年7月20日 第207期決算日：2020年10月20日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に実質的な投資を行い、利子収益の獲得をめざして運用を行います。ここに運用状況を報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第207期末 (2020年10月20日)

基準価額 6,312円

純資産総額 113,831百万円

第202期～第207期

騰落率 +6.2%

分配金合計(*) 60円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

MUFG 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  0120-151034

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第202期～第207期：2020年4月21日～2020年10月20日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第202期首 5,998円

第207期末 6,312円

既払分配金 60円

騰落率 6.2%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ6.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

豪ドルやシンガポールドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

ファンドでの投資期間（当作成期首から2020年5月中旬）において米ドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

※参考指数は、FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※参考指数は、当作成期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2020年4月21日～2020年10月20日

1万口当たりの費用明細

項目	第202期～第207期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	38	0.606	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(19)	(0.303)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(17)	(0.276)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.018	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	39	0.624	

作成期中の平均基準価額は、6,262円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

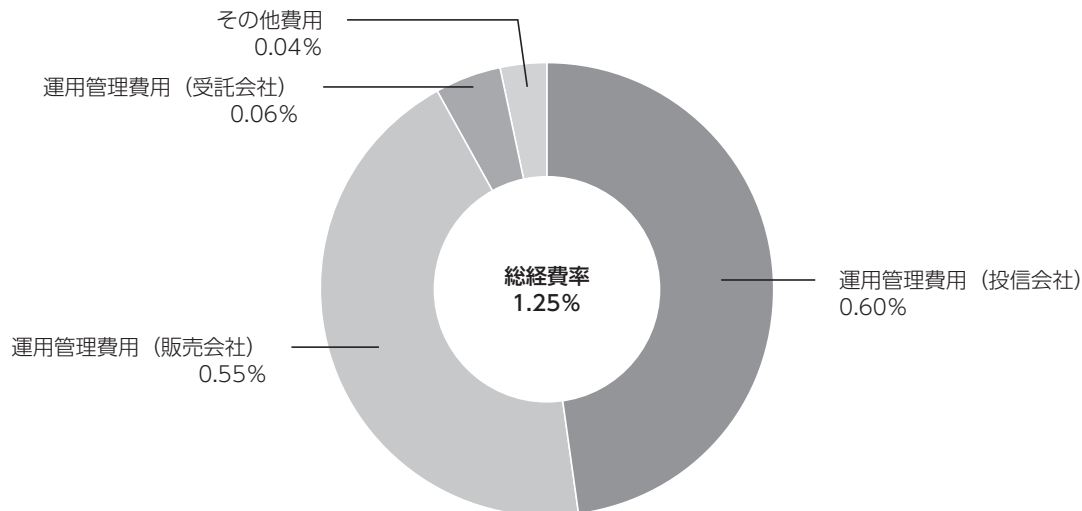
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.25%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

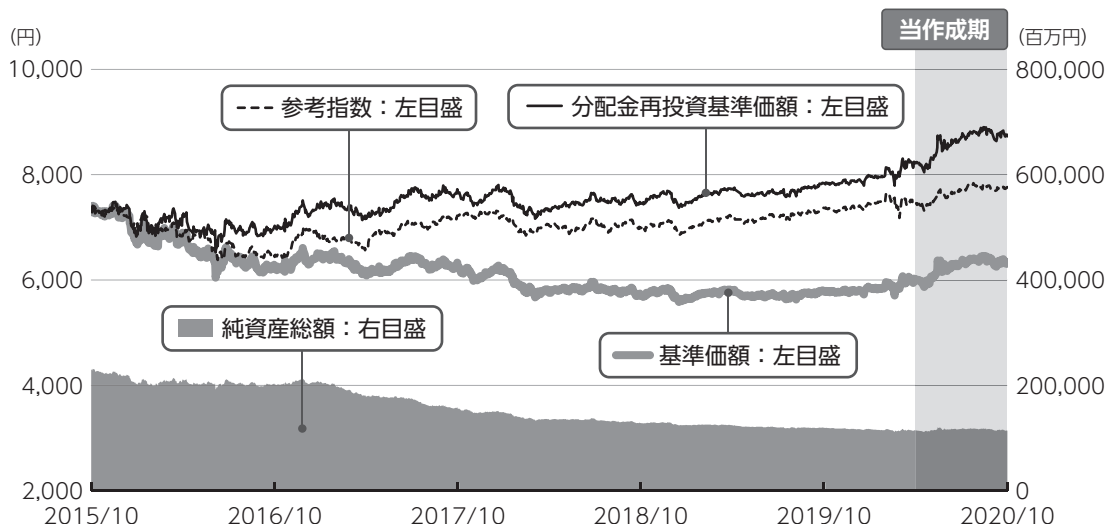
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2015年10月20日～2020年10月20日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、参考指数は、2015年10月20日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2015/10/20 期初	2016/10/20 決算日	2017/10/20 決算日	2018/10/22 決算日	2019/10/21 決算日	2020/10/20 決算日
基準価額 (円)	7,347	6,249	6,225	5,690	5,780	6,312
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	780	560	375	195	125
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-4.3	8.9	-2.6	5.1	11.5
参考指数騰落率 (%)	—	-12.3	12.1	-3.2	5.4	5.4
純資産総額 (百万円)	229,907	202,024	155,370	127,867	119,324	113,831

※ファンド年間騰落率は、参考指数年間騰落率と比較するため、収益分配金 (税込み) を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

参考指数は、FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース) です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第202期～第207期：2020年4月21日～2020年10月20日

投資環境について

▶ 債券市況

オーストラリアとシンガポールの長期金利は低下した一方、米国の長期金利は上昇しました。

当作成期首から2020年9月にかけては、大規模な財政支出拡大による国債の需給悪化などが金利上昇要因となった一方、各国の中央銀行による緩和的な金融政策などが金利低下要因となり、3カ国の長期金利は概ねレンジ圏での推移となりました。当作成期末にかけて、オーストラリアでは利下げ観測が高まった一方、米国では11月の大統領選後を見据えた財政支出拡大観測が高まったことなどから、作成期を通じてみると、オーストラリアとシンガポールの長期金利は低下した一方、米国の長期金利は上昇しました。

▶ 為替市況

豪ドルとシンガポールドルは対円で上昇した一方、米ドルは対円で下落しました。世界的な株式市場の上昇を背景とした投資家のリスクセンチメントの改善や底堅い中国経済などから、米ドルは対円で下落した一方、豪ドルとシンガポールドルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて**▶三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（毎月決算型）**

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高いと判断した国の債券を高位に組み入れた運用を行いました。

▶三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド**投資国**

2020年4月までは米国とシンガポールの2カ国で運用したものの、5月に米国をオーストラリアに入れ替えました。入れ替えが完了した5月中旬以降は、オーストラリアとシンガポールの2カ国で運用しました。

通貨

2020年4月までは相対的に利回りが高いと判断した投資対象国（米国、シンガポール）の中で、米国へ重点配分しました。投資国の入れ替えが完了した5月中旬以降は、オーストラリアへ重点配分しました。

金利

残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

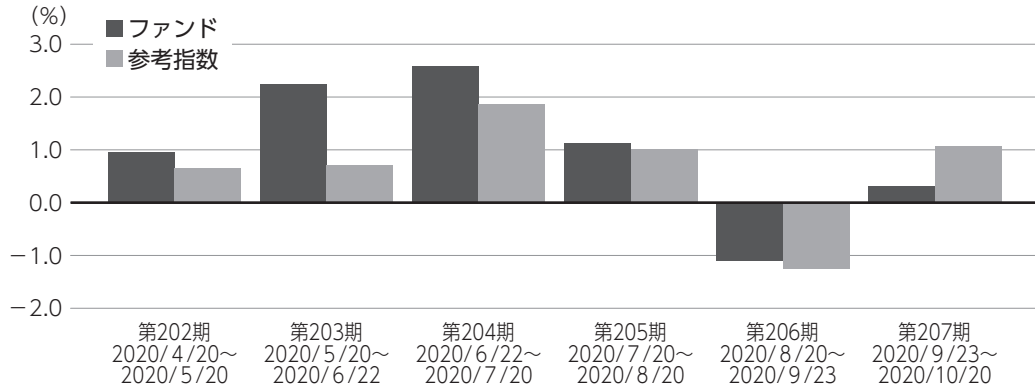
組入比率

作成期を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

第202期～第207期：2020/4/21～2020/10/20

当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は、F T S E 世界国債インデックス（除く日本・円ベース）です。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第202期 2020年4月21日～ 2020年5月20日	第203期 2020年5月21日～ 2020年6月22日	第204期 2020年6月23日～ 2020年7月20日	第205期 2020年7月21日～ 2020年8月20日	第206期 2020年8月21日～ 2020年9月23日	第207期 2020年9月24日～ 2020年10月20日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.165%)	10 (0.162%)	10 (0.158%)	10 (0.156%)	10 (0.158%)	10 (0.158%)
当期の収益	10	10	10	10	7	9
当期の収益以外	-	-	-	-	2	0
翌期繰越分配対象額	177	181	183	186	184	183

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（毎月決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド 投資国

世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投

資する方針です。

通貨

相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

金利

ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

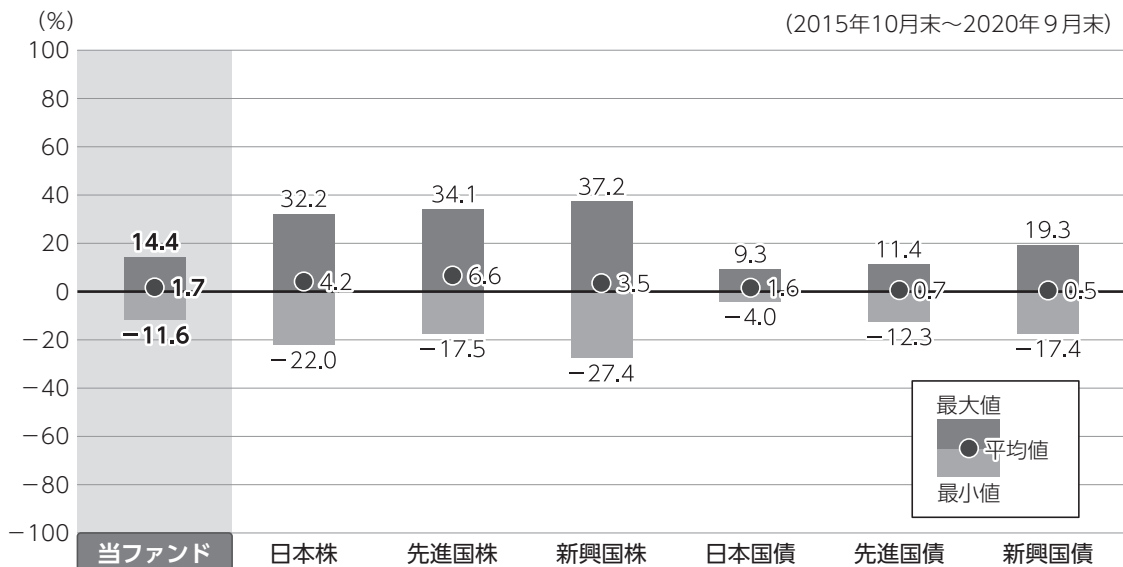
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	無期限（2003年7月9日設定）
運用方針	主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界主要国の債券に投資し、信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、世界主要国の債券に直接投資することがあります。</p> <p>■三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド</p> <p>世界主要国の債券を主要投資対象とします。</p>
運用方法	世界主要国の債券を実質的な主要投資対象とし、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。
分配方針	毎月20日に決算（ただし、20日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2015年10月から2020年9月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2020年10月20日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1 銘柄)

ファンド名	第207期末 2020年10月20日
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	99.8%

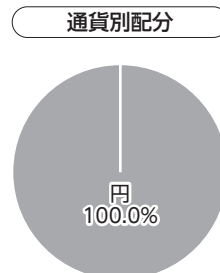
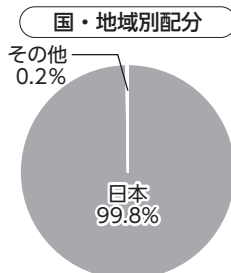
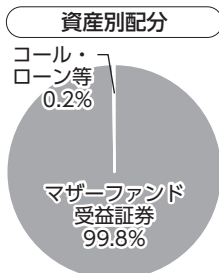
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目	第202期末 2020年5月20日	第203期末 2020年6月22日	第204期末 2020年7月20日	第205期末 2020年8月20日	第206期末 2020年9月23日	第207期末 2020年10月20日
純資産総額 (円)	114,554,689,638	115,693,922,525	117,336,786,800	117,388,076,768	114,854,401,676	113,831,763,145
受益権口数 (口)	189,494,198,150	187,493,922,539	185,632,821,770	183,947,328,853	182,237,788,336	180,348,355,167
1 万口当たり基準価額 (円)	6,045	6,171	6,321	6,382	6,302	6,312

※当作成期間中（第202期～第207期）において追加設定元本は3,945,912,928円
同解約元本は 14,060,281,355円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

591801

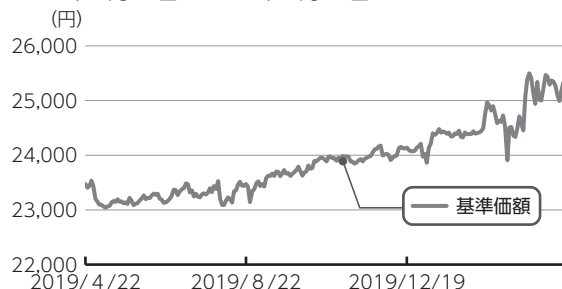
2020年4月20日現在

組入上位ファンドの概要

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド

基準価額の推移

2019年4月22日～2020年4月20日



1万口当たりの費用明細

2019年4月23日～2020年4月20日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a) その他費用	8	0.033
(保管費用)	(7)	(0.031)
(その他)	(1)	(0.002)
合計	8	0.033

期中の平均基準価額は、23,901円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：42銘柄)

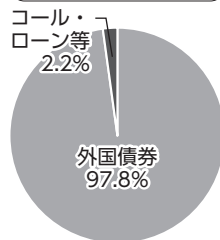
	銘柄	種類	国	業種/種別	比率(%)
1	2.625 T-NOTE 230228	債券	アメリカ	国債	7.0
2	2.75 T-NOTE 250228	債券	アメリカ	国債	6.6
3	1.75 T-NOTE 220430	債券	アメリカ	国債	6.4
4	3.5 T-BOND 390215	債券	アメリカ	国債	5.1
5	3.125 T-NOTE 210515	債券	アメリカ	国債	4.9
6	2.375 T-NOTE 270515	債券	アメリカ	国債	4.7
7	3 T-BOND 480215	債券	アメリカ	国債	4.6
8	2.75 T-NOTE 231115	債券	アメリカ	国債	4.5
9	4.5 T-BOND 360215	債券	アメリカ	国債	3.6
10	2.5 T-NOTE 230815	債券	アメリカ	国債	3.2

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

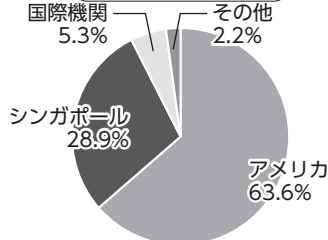
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書 (全体版) でご覧いただけます。

種別構成等

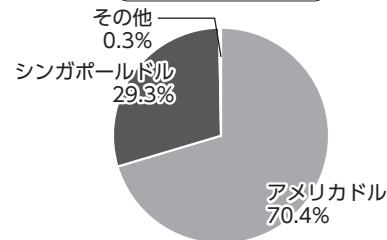
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドの参考指数である『FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）』について

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

● MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信